

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 銭高組

コード番号 1811 URL <http://www.zenitaka.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 銭高 善雄

問合せ先責任者 (役職名) 総合支援本部財務部長 (氏名) 中元 慎二

TEL 06-6531-6431

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	83,148	54.1	1,158	—	1,029	—	1,416	—
21年3月期第2四半期	53,970	—	△1,238	—	△1,127	—	△919	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	19.71	—
21年3月期第2四半期	△12.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	207,405	33,009	15.9	459.15
21年3月期	202,560	29,549	14.6	411.00

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 33,009百万円 21年3月期 29,549百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	5.00	5.00
22年3月期	—	—	—	5.00	5.00
22年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,200	△7.8	1,500	44.3	1,200	14.7	1,000	123.3	13.91

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	73,531,406株	21年3月期	73,531,406株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,639,066株	21年3月期	1,636,367株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	71,893,854株	21年3月期第2四半期	71,898,100株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における建設市場は、民間分野において業績回復の兆しが一部で見え始めたものの、総じて厳しい収益環境を背景とした設備投資の抑制が続き、また、官公庁分野においても補正予算執行の見直しが行われるなど、先行き不透明の状況下で推移しました。

この様な状況のもと、当第2四半期連結累計期間の業績は次の通りとなりました。

売上高につきましては、建設事業80,342百万円（前年同四半期比51.8%増）に不動産事業2,806百万円（前年同四半期比169.2%増）を加えた83,148百万円（前年同四半期比54.1%増）となりました。

利益につきましては、営業利益1,158百万円（前年同四半期は1,238百万円の営業損失）、経常利益は1,029百万円（前年同四半期は1,127百万円の経常損失）、四半期純利益は1,416百万円（前年同四半期は919百万円の四半期純損失）となりました。

なお、建設事業におきましては、工事の完成引渡し時期が第4四半期連結会計期間に集中する傾向があるため、下半期の工事進捗率が高くなり、通期の業績に対し第2四半期連結累計期間の売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末比4,845百万円増（2.4%増）の207,405百万円となりました。その内訳としましては、流動資産につきましては、前連結会計年度末比866百万円増（0.6%増）の152,951百万円、固定資産につきましては、前連結会計年度末比3,978百万円増（7.9%増）の54,454百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末比1,385百万円増（0.8%増）の174,396百万円となりました。その内訳としましては、流動負債につきましては、前連結会計年度末比2,486百万円増（1.9%増）の135,755百万円、固定負債につきましては、前連結会計年度末比1,101百万円減（2.8%減）の38,641百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末比3,460百万円増（11.7%増）の33,009百万円となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比5,554百万円増の34,029百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、11,265百万円の収入超過、投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては62百万円の収入超過、財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、5,589百万円の支出超過となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、平成21年5月15日に公表いたしました連結業績予想に、変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

一般債権の貸倒見積高の算定につきましては、前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率を使用しています。

②固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法により行っております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	34,029	28,474
受取手形・完成工事未収入金等	53,436	61,876
未成工事支出金	55,928	55,241
販売用不動産	172	241
その他	9,385	6,711
貸倒引当金	△1	△461
流動資産合計	152,951	152,084
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,135	13,135
その他（純額）	5,066	5,222
有形固定資産合計	18,202	18,358
無形固定資産	44	40
投資その他の資産		
投資有価証券	34,940	30,793
その他	2,869	2,921
貸倒引当金	△1,602	△1,637
投資その他の資産合計	36,207	32,077
固定資産合計	54,454	50,475
資産合計	207,405	202,560

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	47,799	54,427
短期借入金	20,982	25,082
1年内償還予定の社債	3,132	1,712
未払法人税等	138	176
未成工事受入金	56,650	46,352
完成工事補償引当金	182	143
賞与引当金	360	661
工事損失引当金	4,014	3,611
その他	2,495	1,101
流動負債合計	135,755	133,268
固定負債		
社債	15,481	17,737
長期借入金	6,225	6,515
繰延税金負債	7,854	6,198
退職給付引当金	7,056	7,276
役員退職慰労引当金	176	169
その他	1,847	1,845
固定負債合計	38,641	39,742
負債合計	174,396	173,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,695	3,695
資本剰余金	522	522
利益剰余金	18,038	16,981
自己株式	△405	△405
株主資本合計	21,851	20,794
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,421	8,930
為替換算調整勘定	△263	△176
評価・換算差額等合計	11,158	8,754
純資産合計	33,009	29,549
負債純資産合計	207,405	202,560

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高		
完成工事高	52,928	80,342
不動産事業等売上高	1,042	2,806
売上高合計	53,970	83,148
売上原価		
完成工事原価	50,675	78,041
不動産事業等売上原価	383	349
売上原価合計	51,059	78,391
売上総利益		
完成工事総利益	2,252	2,301
不動産事業等総利益	658	2,456
売上総利益合計	2,911	4,757
販売費及び一般管理費	4,149	3,599
営業利益又は営業損失(△)	△1,238	1,158
営業外収益		
受取利息	87	29
受取配当金	439	321
その他	178	96
営業外収益合計	705	447
営業外費用		
支払利息	429	371
為替差損	—	136
その他	165	67
営業外費用合計	595	576
経常利益又は経常損失(△)	△1,127	1,029
特別利益		
前期損益修正益	130	12
貸倒引当金戻入額	75	470
その他	4	8
特別利益合計	210	492
特別損失		
前期損益修正損	13	45
投資有価証券評価損	67	0
その他	28	2
特別損失合計	109	48
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△1,026	1,473
法人税、住民税及び事業税	137	61
過年度法人税等戻入額	△238	—
法人税等調整額	△5	△4
法人税等合計	△106	56
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△919	1,416

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,026	1,473
減価償却費	195	208
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△74	△495
工事損失引当金の増減額(△は減少)	260	402
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△651	△219
受取利息及び受取配当金	△527	△351
支払利息	429	371
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△4
投資有価証券評価損益(△は益)	67	2
売上債権の増減額(△は増加)	14,050	8,439
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△36,636	△686
販売用不動産の増減額(△は増加)	△182	68
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,753	△6,627
未成工事受入金の増減額(△は減少)	24,380	10,298
その他	△2,990	△1,475
小計	△5,458	11,403
利息及び配当金の受取額	540	344
利息の支払額	△419	△382
法人税等の支払額	△260	△99
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,597	11,265
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△65	△43
投資有価証券の取得による支出	△3	△5
投資有価証券の売却による収入	2	11
貸付金の回収による収入	102	57
その他	24	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	60	62
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,090	△4,200
長期借入金の返済による支出	—	△190
社債の発行による収入	4,500	—
社債の償還による支出	△2,909	△836
配当金の支払額	△359	△359
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	△0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,858	△5,589
現金及び現金同等物に係る換算差額	56	△184
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,339	5,554
現金及び現金同等物の期首残高	29,178	28,474
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,839	34,029

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
平成22年3月期第2四半期	51,968	△20.9
平成21年3月期第2四半期	65,714	△25.4

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額
 ②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

区 分			平成21年3月期 第2四半期		平成22年3月期 第2四半期			比較増減		
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)		
建 設 業	建築	官公庁	5,855	10.7	83.6	7,791	20.3	73.8	1,935	33.1
		民間	49,103	89.3		30,563	79.7		△18,540	△37.8
		計	54,959	100.0		38,355	100.0		△16,604	△30.2
	土木	官公庁	7,263	67.5	16.4	10,597	77.8	26.2	3,333	45.9
		民間	3,491	32.5		3,015	22.2		△475	△13.6
		計	10,755	100.0		13,613	100.0		2,858	26.6
	合計	官公庁	13,119	20.0	100.0	18,389	35.4	100.0	5,269	40.2
		民間	52,595	80.0		33,578	64.6		△19,016	△36.2
		計	65,714	100.0		51,968	100.0		△13,746	△20.9

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
平成22年3月期予想	180,000	7.1
平成21年3月期実績	168,069	△0.7

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

なお、個別受注予想につきましては、平成21年5月15日の決算発表時に公表しました予想数値に変更はありません。